



Let's get Waku-Waku!

エフシーエル

LEGENDARY

-レジェンダリーシリーズ-

ハイパワーバックランプ T16 LEDバルブ

取扱説明書

はじめに

この度は、弊社の商品をご購入いただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読み
になり、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
誤ったご使用による事故、破損、損害、ケガ、火事などの責任は
一切負いかねますことをご了承ください。

<<必ずお読みください>>

- 取り付けの際は必ず専門業者様にて取り付けの可否をご確認の上、
取り付け作業を行ってください。車種によってはバルブ形状は合致
していても、挿入口のサイズ不足、スペースの不足、レンズ内の距
離等により装着不可となる場合があります。
- 挿入口のサイズによっては、挿入する際にきつく入れづらい場合が
あります。その場合は、ゴム部分に滑りをよくするためのグリスな
どを塗布し挿入して固定してください。
- 挿入口のサイズによっては、固定が緩く水分が侵入してしまう恐れ
があります。その場合は、シーリング材などを使用し、防水処理を
行ってください。

免責事項

- カメラ/ミリ波/紫外線/超音波などを使用した、アダプティブルクルーズコントロールなどの自動運転機能、可変配光システムなどの先進安全機能やドライバー運転支援技術(オートハイビーム・自動ブレーキ・前方衝突警告・衝突軽減システム・誤発進抑制制御システム・車線逸脱防止システム・駐車支援システム・クリアランスソナーなど)は、純正バルブの使用を前提に、設定や調整がなされているため、本製品を装着することにより、正常に作動しない恐れがあります。
当該機能の誤作動や不作動及び、それにより生じた事故や、損害破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の取り付けや点灯チェックなどの最中に発生した、直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについて責任は弊社では負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品を使用したことによる直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについての責任は弊社では、負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の不具合により発生した、事故や、損害、破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は固定に汎用のゴムを使用しています。
車両挿入口のサイズによっては、ゆるく水分が侵入する恐れがありますが不具合ではございません。予めご了承ください。
あまりにも水分が侵入する場合は防水処理を行ってください。



車検について

■本製品は保安基準である『発光色』『視認性』の性能評価を条件で満たしておりますが、下記の場合は保安基準不適合として判断され、車検に通らない場合があります。また、純正バルブとは異なった光に見えることや車種、電圧などが要因で、必ずしも車検に通るとは限りません。

その際は元のバルブに交換するかレンズの点検を行ってください。

- ・競技用として販売している商品
- ・競技用として販売しているレンズ
- ・測定器の備えが無く、検査官の目視による判断を行っている場合
- ・経年劣化による灯具の損傷や、レンズの汚損がある場合
- ・新光源対応テスター※を使用していない場合

※従来型テスターでは、LEDの発する光を正しく感知できずに、光度不足と計測される場合があります。

新光源対応テスターではない場合、目視検査モードでの測定を行うことをおすすめします。

■装着箇所及び使用用途により、車検に適合しない場合があります。保安基準などの自動車関連法規を遵守してご使用ください。

■本製品は保安基準に準じた設計をしておりますが、まれに検査官によっては保安基準不適合と判断される場合があります。

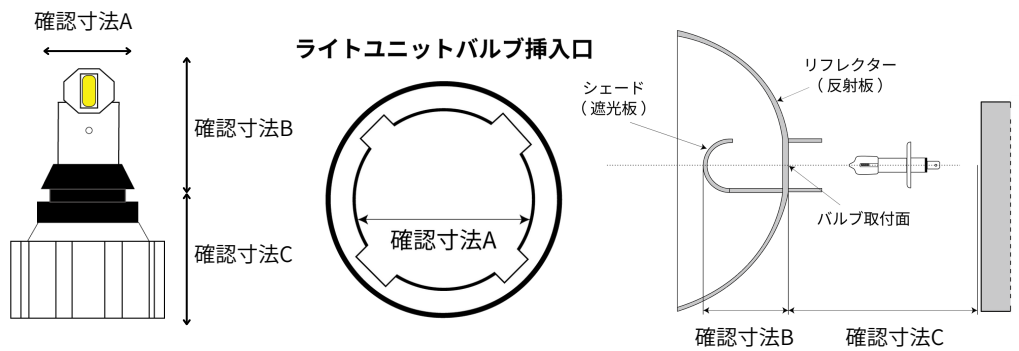
■純正とは違う光り方をするため事前にお取付け業者に車検可否などご確認ください



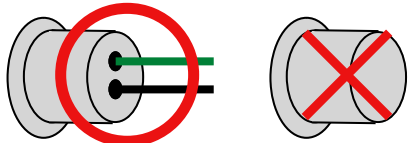
取り付け上のご注意

作業を行う前に取り付けスペースとバルブ寸法をご確認ください

! バルブ寸法より取り付けスペースが少ない場合取り付け不可となります



! 車両側ソケットに電源配線が2本来ていない場合は取り付け不可となります。

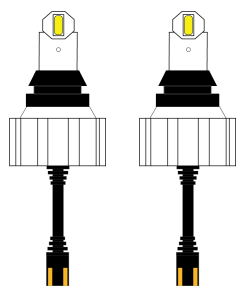


※ソケット後部から配線が出ていない、もしくは配線が1本しかない場合も取り付け不可となります

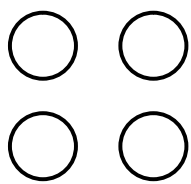
! 集中コネクターやバルブを取り外した状態での通電行為は、車両側エラーや車両側の故障につながる恐れがあります。取り外した状態で、エンジンをかける、車両のキーを回す、点灯テストするなどはしないでください。

商品内容

バルブ×2



調整用ゴム×4



簡易説明書



①純正バックランプバルブの取り外し

純正バックランプバルブを取り外します。

※純正バルブの取り外し方法は車両によって異なります。

車両取扱説明書や車両整備解説書などを参考に取り外しを行ってください。

※取り外した純正バルブは何かあったときに、元に戻せるよう必ず保管してください。

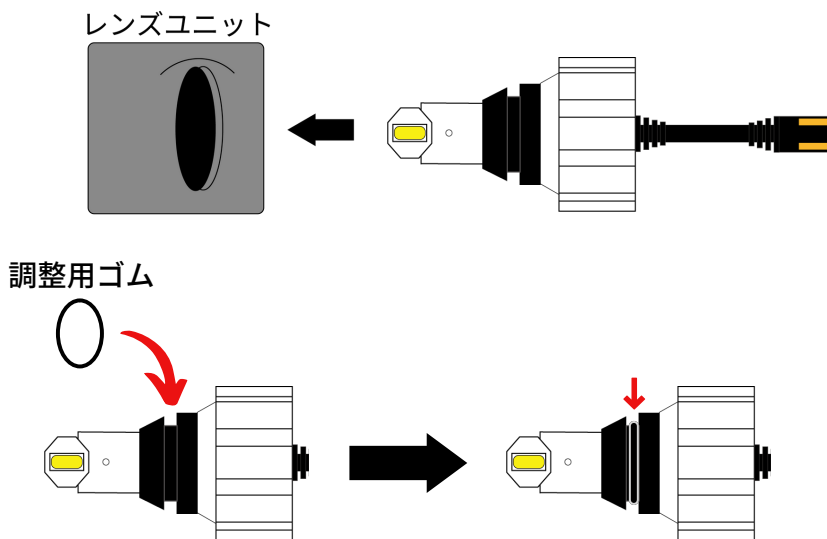
②LEDバルブの装着

手順1にて取り外したライトユニットバルブ挿入口に、LEDバルブを挿入し固定します。固定が緩い場合は付属の調整用ゴムを使用してください。

※ライトユニットによってはバルブ挿入口が小さく固定しづらい場合があります。その場合は、ゴム部分に滑りをよくするためグリスなどを塗布し、滑りをよくしたうえで挿入、固定してください。

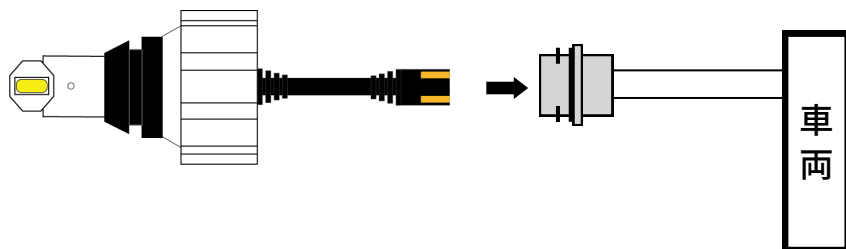
※ライトユニットによっては、調整用ゴムを使用しても固定が緩く水分が侵入してしまう恐れがあります。その場合はシーリング材などを使用し、防水処理を行ってください。

※固定の具合に合わせて調整用ゴムの個数を調整してください。



③LEDバルブと純正ソケットの接続

手順①にて取り外した純正ソケットにLEDバルブを差し込みます。



④最終確認

問題なく動作するかを確認してください。点灯しない場合は接触不良の可能性あります。接続のし直しやヒューズが切れていないかなども確認してください。

併せて、バルブのがたつきがないかも、確認を行ってください。問題ないことが確認できたら、配線のまとめや固定を行ってください。

※純正ソケットは水分がかからないように固定して下さい。

併せて防水グリスなど塗布することでさびなど防ぐことができます。

★全く点灯しない

ヒューズが切れていないか、ライトのスイッチがONになっているかを確認してください。また、純正ソケットの差し直しなどもお試しください。

★防水加工は必要ですか？

車両の灯具との相性により、水分の混入などが発生する恐れがあります。必ず防水加工は行ってください。

★車検対応ですか？

車検対応です。バックランプ以外の箇所への取り付けや、検査中のトラブル（点灯しないなど）により、車検に合格しない場合もあります。保安基準に準じた設計をしておりますが、稀に検査官によっては保安基準不適合と判断される場合があります。

